



**病院理念** 人にやさしく 信頼される病院

**基本方針**

私たちは 皆様の権利や意思を尊重し、納得のいく医療を提供します。  
私たちは 地域に必要な医療を提供し、健やかで豊かな地域社会の実現を目指します。  
私たちは 安全で良質な医療を提供するため、日々研鑽いたします。

日本医療機能評価機構認定病院  
羽咋郡市広域圏事務組合

公立羽咋病院

〒925-8502  
石川県羽咋市の場町松崎24番地  
TEL (0767) 22-1220  
FAX (0767) 22-5598  
<https://www.hakuihp.jp/>

# 内視鏡検査のすすめ



今年度は新型コロナウイルスの影響を受け、一時的に検診の中止、また定期内視鏡検査（胃カメラ）も延期していただく期間がありました。経鼻内視鏡検査（鼻からの胃カメラ）はいまだ再開を見合わせていますが、その他の内視鏡検査は十分に対策を講じた上で行っております。

胃がん検診ではバリウムを用いた胃透視検査と内視鏡検査が行われています。胃透視検査は飲んだバリウムを胃の中に薄く広げて、胃の形や表面の凹凸をレントゲンで観察するものです。一方、内視鏡検査は先端についた小型のビデオカメラで、胃の中を直接ビデオ画像で観察するものです。言い換えれば、胃透視は白黒の影絵を見ているにすぎず、平坦な病変や色の違いは認識できませんが、内視鏡は色の変化やわずかな粘膜の隆起や凹み、模様のちがいを認識できます。特に早期の胃がんでは、病変部がわずかな隆起や凹み、色のちがいとしてしか認識できないことが多いため、内視鏡の方がこうした病変の指摘に優れています。また、内視鏡では食道についても同様に観察できますが、胃透視では食道はさっとバリウムが流れてしまうため、小さな病変や平坦な病変の指摘は困難です。大きさやその他の条件にもよりますが、こうした早期のうちに病変を指摘することができれば、全身麻酔を用いた手術ではなく、内視鏡を用いて治療を行うことが可能です。この治療では点滴から鎮静剤を用いて患者さんに眠っていただき、内視鏡の先端から電気メスなどの器具を用いて腫瘍を切除していきます。外科的手術に比べて身体への負担が少なく、順調に経過すれば1週間程度の入院で治療が可能です。

早期胃がんでは特に自覚症状は出現せず、検診や定期内視鏡検査で発見されることがほとんどです。そのため胃がんの早期発見、早期治療のためには検診や定期内視鏡検査が重要となります。現在、多くの胃がんはピロリ菌の感染による萎縮性胃炎が原因となって発生すると考えられています。ピロリ菌が胃の粘膜にすみつくと、胃の粘膜に炎症を引き起こし慢性胃炎の状態となり、加齢とともに徐々に胃炎が進行していき、日本人の場合多くは胃の粘膜が萎縮する萎縮性胃炎という状態となります。胃がんが発生するのは、ピロリ菌が感染して炎症をおこした胃粘膜からほとんどであり、萎縮性胃炎が進行すると胃がん発生の危険性がより高まります。また、ピロリ菌を除菌した後も胃粘膜に萎縮性胃炎や腸上皮化生と呼ばれる変化があった場合には、正常な胃粘膜に比べて胃がんになる危険性は高い状態ですので、除菌成功後も定期的な内視鏡検査を受けることが勧められます。内視鏡検査のご希望があれば、気軽に主治医までご相談ください。



り菌が感染して炎症をおこした胃粘膜からほとんどであり、萎縮性胃炎が進行すると胃がん発生の危険性がより高まります。また、ピロリ菌を除菌した後も胃粘膜に萎縮性胃炎や腸上皮化生と呼ばれる変化があった場合には、正常な胃粘膜に比べて胃がんになる危険性は高い状態ですので、除菌成功後も定期的な内視鏡検査を受けることが勧められます。内視鏡検査のご希望があれば、気軽に主治医までご相談ください。

内科医師 伊藤 綾

# 院内の新型コロナウイルス感染症対策

## 人型ロボット「ペッパーくん」が チームの一員に！

11月25日からペッパーくんが、正面玄関で患者さんの体温を測定しています。かわいらしい声とお顔で患者さんや職員から可愛がられています。

37.5℃以上の患者さんが来院された場合、「おとっとお熱が高いように見えますよ～。係の者が参りますのでお待ちください」とやさしくコメント。離れた場所にいる看護師にメールで通知が届きます。画像付きで送信されるため、看護師は発熱している患者さんがどの方かわかりやすく、すぐ問診を行うことができます。

これまでは職員が行っていた検温をペッパーくん任せ、新型コロナウイルス感染第3波に備え、マンパワーを患者さんの大事なケア（問診・検査・説明等）に注ぎます。

ペッパーくんは、職員の負担軽減、業務の効率化に大きく貢献してくれるでしょう。病院へ入場の際には、ペッパーくんが困らないよう1列に並んでゆっくり入場してくださいね。

総看護師長 山中 由貴子



## リモート面会をはじめました

入院患者さんとの面会制限について、ご家族から「寂しいわ」とのお声を多くいただいていた。その声にお応えし、令和2年11月末から入院患者さんとお見舞いのご家族とをつなぐ、リモート面会をはじめました。

羽咋病院の1階にあるお部屋と、病室に1台ずつ通信機器を準備し、skype（スカイプ）というアプリを使って映像と音声で通信します。簡単に言えば、テレビ電話のような機能です。操作は病院の職員が行いますので、安心して、ぜひご利用ください。ご予約は病棟看護師または医療サービス推進室までご連絡ください。



患者さん、ご家族さんの理解を得て掲載しています。

**面会時間** 午後1時～午後3時（1回5分程度）

2階病棟（月曜日、木曜日）

3階病棟（火曜日、金曜日）

4階病棟（水曜日）

**完全予約制（前日午後5時まで）**

# 発熱患者さんの受診方法

現在、『Withコロナ』という事で生活様式も変化していますが、新型コロナウイルスの感染は、まだまだ不安な状況が続いています。当院でも院内感染予防のため、発熱の症状がある方には、電話をして受診してもらうように声かけをしています。電話で担当看護師が問診を行い、発熱がいつからか、県外への外出や会食の有無、また多数の方とお会いするような機会の有無（職業等）、基礎疾患の有無なども確認させていただいています。

受診の際は、公共交通機関ではなく、自家用車でお越しいただき待機の上、診察を携帯電話で案内しています。また、保険証の確認やお薬手帳などの持参も依頼しています。大変な時期ではありますが、ご協力の程よろしくお願いいたします。

外来看護師長 喜多 貴子



発熱外来テント

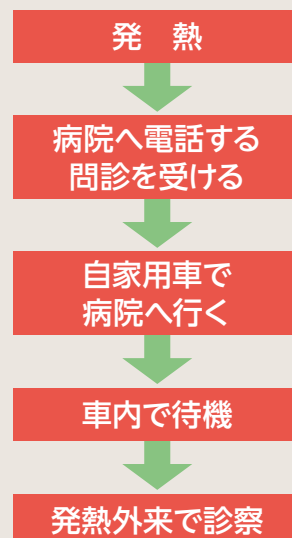


発熱外来テント（内部）



発熱外来看護師

## 受診の流れ



# 石川県看護大学基礎実習をZOOM遠隔授業で!

例年、学生さんたちが自施設で臨地実習を行っていたところですが、今年度は新型コロナの影響を考慮し、ZOOMでの遠隔授業としました。専門職として多職種連携がどのようになっているかについて「仕事内容」「1日の仕事の流れ」「どのようなことを心がけて患者さんに関わっているか、多職種、看護師に関わっているか、どういふことを看護師に望むか」「チーム医療で患者さんのケアがうまくいったエピソード」について、医師・看護師・理学療法士・臨床検査技士・管理栄養士がそれぞれ1時間の講義を行いました。

うまく伝わったか心配でしたが、学生からは、「多職種があんなに連携しているんだ、チーム医療ってすごい!」「看護師同士の連携もすごいと思った」、大学の先生からは、「素晴らしいスタッフがいて改めてうらやましいと感じました」と嬉しいメッセージが届きました。

総看護師長 山中 由貴子



看護大



羽咋病院

# 今年度の電気設備工事が完了しました。

今年度は次の工事を行いました。

- 電気室内の設備改修  
電気の安定供給のため老朽化した電気設備を改修しました
- 各病棟東側の照明改修  
入院患者さんの療養環境向上のため照明を改修しました



工事期間中の皆様のご協力に感謝いたします。

今後も、安全で快適にご利用いただけるよう、施設整備に努めてまいります。

総務課主幹 中村 啓亮

## ふるさと自慢

私の故郷は秋田県横手市で、「かまくら」という小正月の行事が有名な地域です。「かまくら」は

子供の成長を祈り、災難から身を守ってくれる水神様をまつる行事で450年の歴史があります。毎年2月になると横手城のふもとに、「かまくら」は手作業で作られ、夜はとても美しい幻想的な風景となります。

秋田は、これから長く寒い冬を迎えますが、「稲庭うどん」や「きりたんぼ鍋」、日本酒などを堪能できる心温まる冬でもあります。コロナの感染症が落ち着いたなら、菅義偉総理大臣の故郷でもある秋田へ、一度「来てたんせ〜」

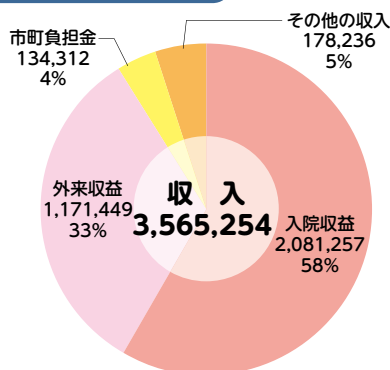
4階病棟師長 門口 紀予



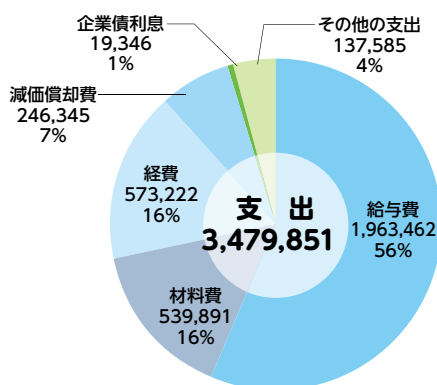
# 令和元年度決算のお知らせ

令和元年度病院事業の決算について、ご報告申し上げます。

## 収支状況



(単位：千円)



**当年度純利益 85,403 千円**

## 利用状況

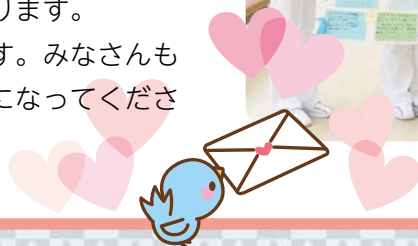
区分	年延患者数	1日平均患者数	患者1人1日当たり収入	病床利用率
入院	50,096人	136.9人	41,545円	78.7%
外来	110,392人	419.7人	10,612円	

# 応援メッセージをいただきました!

羽咋中学校3年1組のみなさんから、1人1人手書きの応援メッセージカードをいただきました。

3年生は例年ボランティア活動で病院や福祉施設を慰問しているそうです。今年はコロナの影響で活動は見送り、メッセージを作成して届けてくださいました。けが、病気とたたかう患者さんへ宛てたものと、医療従事者へ宛てたもの、それぞれ励ましの言葉に、心が温かくなります。

玄関の掲示板に掲示してあります。みなさんも病院へお越しの際は、どうぞご覧になってくださいね。



## ありがとうございます

- ♥ なぎさ表紙題字・絵手紙 辻口 敦子 様
- ♥ 写 真 羽咋写真協会の皆様
- ♥ 絵 画 羽咋美術協会の皆様
- ♥ 書 字 羽咋市書道協会の皆様
- ♥ 俳 句 宝達志水町若葦会の皆様
- ♥ 園児の絵 余喜保育所

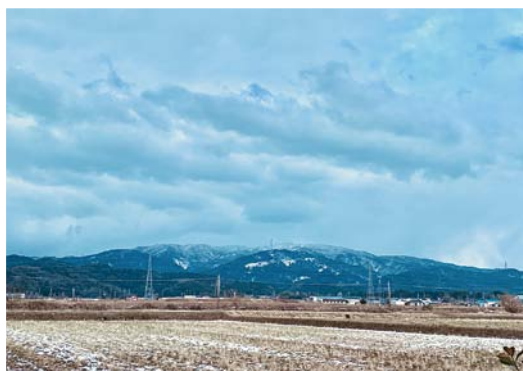


## いきいき健康づくり教室

♪どなたでも参加できます♪

新型コロナウイルス感染拡大防止のため現在、中止しております。

再開の目処が立ちましたら改めて広報させていただきます。



能登半島最高峰、宝達山です。標高は637.1mです。山名の由来は江戸時代に採掘された金山に関係があるようです。眺望がよく金沢市街、白山連峰、立山連峰が眺められます。



撮影・文：理学療法士 大西 公亮